



1 学校基本情報

設置学科・コース	普通科 (特進コース、普通コース)	全校生徒数	419	
住所／電話	香川県小豆郡小豆島町蒲生甲 1001 番地 (オリーブバス「小豆島中央高校前」下車すぐ 池田港より約1km) 0879-61-9100			
○特徴的な授業や取組み				
○総合的な探究の時間「 權風 」: 小豆島を素材に社会を知り、社会をよりよくする方法について考えることを目標としています。地元の役場などの方々も助言してくれ、社会を知ることができる時間です。				
○「Plus One～世界へ漕ぎ出すプログラム～」: 授業や部活動以外にも一つの活動に参加してもらいたいという意味で設定しています。多彩な体験にチャレンジし、今後の社会で必要とされる力を育成します。				
・ 權風ゼミ : 将来の進路の参考にしたり視野を広げたりするために、様々な方面の専門家や地域で活躍する方々を招いて講義やフィールドワークを実施しています。生徒は自由に選択して参加できます。				
・ しまのみらいプロジェクト : 地域の人とともに小豆島の魅力や課題を発掘し、よりよい未来づくりに向けての提案などをフリーペーパーや SNS を通して、島内外に発信する活動です。				
○特色ある学校行事				
○ 体育祭 : クラスづくりを目的として4月末に開催します。応援やパフォーマンスを通して、学校生活の基盤となるクラスの結束を高めます。この過程で人間関係形成能力の育成をはかっています。				
○ 文化祭 : 地域の人に高校生の学習成果を表現することを目的として9月に開催します。2000人以上の来訪客を迎え、自分たちの表現活動を探究し披露します。参加者も含め学校が大いに盛り上がります。				
○活躍が顕著な部活動				
陸上競技部: 毎年複数の種目でインターハイへの出場を果たすとともに、長距離走においては7年連続(小豆島高校時代から)で男子全国高校駅伝に出場するなど、本県の陸上競技を牽引する役割を担っています。				
○進路状況(令和5年3月卒業生の合格実績値〔過年度の卒業生を含む〕)				
大 学		専 門 学 校	就 職	
国 公 立	私 立		香 川 県 内	香 川 県 外
23 (内短大0)	149 (内短大7)	42	23	0
<進路の特徴>				
難関国立大学への進学を目指す生徒もいれば、地元企業に就職する生徒もいるなど、生徒の興味・関心や進路希望は多様であるため、所属するコースや一人ひとりの進路希望に応じた進路指導を行っています。				

2 スクール・ミッション

学校の使命: 「小豆島唯一の高校」(地域性)「四方の海に開き・漕ぎ出す高校」(開明性・先取性)

学校目標: 「自立」「真心」「小豆島」—自ら未来を切り拓き、社会に貢献できる人—

スローガン: 「**權風**」—風を読み、風を起こし、人生という海原へ、自分の力(權)で漕ぎだそう!—

3 スクール・ポリシー

○このような生徒を求めています。

- 高校生活を小豆島で送り、ここで学ぶことに意義を見出している生徒
 - ・多様な価値観に触れることで視野を広げ、自分の特性についての理解を深めたい生徒
 - ・自分の特性にあった進路実現を目指したい生徒
 - ・将来、自分が属する地域を中心に社会を支えていこうと考えている生徒
 - ・自らの可能性に向かって自分としっかり向き合い、物事に真剣に取り組む生徒

○このような学びを行います。

多様な価値観をもつ生徒集団(小社会)の中で、異なる立場や考え方に触れる機会を多く設定します。学ぶこと(理論)と行動すること(実践)のバランスを重視した学びを提供します。島の学校であるからこそ、地域に結びついた学習活動にも積極的に取り組みます。

○卒業までにこのような生徒を育てます。

【学校目標: 「自立」「真心」「小豆島」を掲げ、自ら未来を切り拓き、社会に貢献できる人を育成します。】

自 立: まわりとの関係を適切につくり、どんな状況でもたくましく自分の力を発揮する人に。

真 心: 物事の本質、真理を見極める心を持ち、何事も心をこめて行う人に。

小豆島: 自分の属しているところに誇りをもって大切に、仲間と気持ちを合わせてともに高め合い、将来を担う人に。

→ 責任を果たす力、自分に問う力、自分を信じる力、受け取る力、慮る力、工夫する力、世界を広げる力、協働する力、貢献する力 を育てます。

< 小豆島中央高校〔全日制〕 **魅力ある教育環境の中で、高い理想の実現に挑み続ける人を育成します。** >

学校の使命：「小豆島唯一の高校」（地域性）「四方の海に開き・漕ぎ出す高校」（開明性・先取性）

学校目標：**自立** **真心** **小豆島** —自ら未来を切り拓き、社会に貢献できる人—

スローガン：「**權風**」—風を読み、風を起し、人生という海原へ、自分の力(權)で漕ぎだそう！—



